

NEC Express5800シリーズ テープブレード AT101b

3

ソフトウェア編

Express5800シリーズ用に用意されているソフトウェアはCPUブレード添付の「EXPRESSBUILDER」を参照してください。

「テープデバイスドライバ」(54ページ)

テープブレード AT101b 内蔵のLTO 用ドライバについて説明しています。

テープデバイスドライバ

インストール

本体装置にテープデバイスドライバをインストールします。ドライバのインストールには、添付の「N8404-005 Tape Blade AT101b Driver CD」を使用します。あらかじめ用意しておいてください。

以下に、例としてWindows Server 2008（32bit）でのインストール手順を記載します。他OSでも基本的なインストール手順は変わりません。お客様でご使用になるOSのフォルダを選択してください。

1. 「N8404-005 Tape Blade AT101b Driver CD」内の「Win」フォルダを開き、「tape_drv」フォルダをダブルクリックします。
2. 「.x86」のフォルダを開き、「install_exclusive.exe」ファイルを実行すると、インストールを開始します。

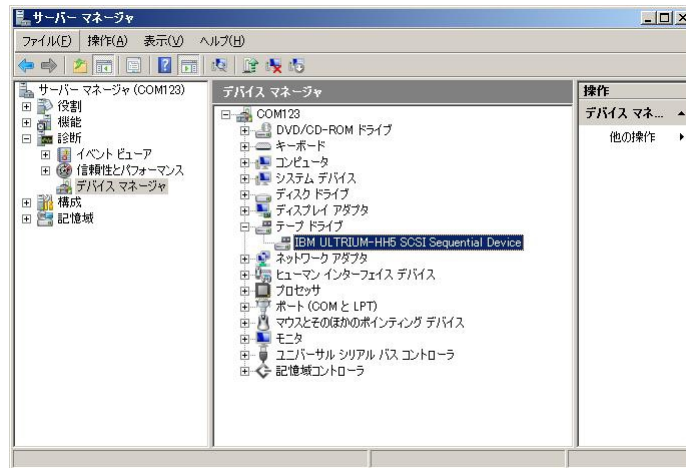


NTバックアップをご使用時は「install_nonexclusive.exe」を実行してください。

3. インストールが完了すると、以下のメッセージが表示されます。



4. 「デバイスマネージャ」ダイアログボックスの「テープドライブ」に「IBM ULTRIUM-HH5 SCSI Sequential Device」と表示されていることを確認します。



以上でテープデバイスドライバのインストールが完了しました。

バックアップソフト使用のご注意

NECのWeb情報ページであるNECコーポレートサイト (<http://www.nec.co.jp/>) の「サポート情報」－「テクニカル情報（テクニカルガイド）」－「Express5800/100シリーズテクニカルガイド」にありますバックアップ装置の＜バックアップ装置対応ソフトウェア＞を確認してください。